

静岡市監査委員協議会 会議録

会 議 令和7年度 第4回 監査委員定例協議会

開催日時 令和7年7月29日(火) 午前9時5分～午前10時15分

出席者 監査委員 深澤 俊昭、白鳥三和子、堀 努、石井 孝治
事務局長 杉田 陽子
書記 柴 秀和
山田 和誠、山田 裕、上野 貴、蝦名 倫代
宇佐美亜希、袴田有美子、齋藤 升美
青野 洋平、神山 悟、谷 梓

会議内容

1 開会宣言 柴次長

2 例月現金出納検査等(6月分)

冒頭、山田参事から、各会計とも、検査調書に記載されている預金残額と通帳類などの実物を事務局職員が照合した結果、一致していることが確認された旨の報告があった。

(1) 説明者等

- ア 各種会計 会計管理者兼会計室長、会計室次長
- イ 病院事業会計 山田参事(監査第1係)
- ウ 簡易水道事業会計 宇佐美係長(監査第2係)
- エ 水道事業会計 宇佐美係長(監査第2係)
- オ 下水道事業会計 青野係長(監査第3係)
- カ 農業集落排水事業会計 山田参事(監査第1係)

(2) 発言等

ア 各種会計

(深澤代表)

一般会計款別歳入歳出予算令和7年6月末現在収支状況において、土木費の支出済額の前年累計比が46.1%減となっているが、なぜか。

(会計室)

下水道事業に対する負担金のうち雨水処理負担金の支払について、令和6年度は6月までに7億3千万円程度あったが、今年度はこれまで支払いがないためである。

(深澤代表)

特別会計歳入歳出予算令和7年6月末現在収支状況において、公共用地取得事業会計及び競輪事業会計それぞれの支出済額の前年累計比が大きいのが、なぜか。

(会計室)

競輪事業会計については、令和6年度は年末に開催した競輪グランプリの準備のため、4月から11月まで競走路の改修等を行っており、本場開催がなかった。令和7年度は改修が終了し、通常で開催となっているため、令和6年度と比べると収入も支出も執行額が大きくなっている。

(事務局)

公共用地取得事業会計については、道路用地などの公有財産購入費に係る経費であり、これまで補償費や土地購入費等が支出されている。令和6年度は4月から6月までに大きな支出がなかったため、前年累計比が大きくなっている。

イ 病院事業会計

(深澤代表)

試算表の収益勘定に県補助金が計上されているが、これは何の費用に対する補助金か。

(事務局)

物価高騰の関係のものであると聞いている。

(白鳥委員)

県補助金について、当月に収入されていないため、未収金となっていると思われるが、資金予算表の7月、8月の欄に金額が記載されていないということは、9月以降に収入するということか。

(事務局)

県から補助金の交付決定通知は来ているものの、補助金がいつ交付されるかが不明であるため、資金予算表には記載していないとのことである。

ウ 簡易水道事業会計

特になし

エ 水道事業会計

(白鳥委員)

3か月に1度実査をして報告を受けているが、投資有価証券については残高証明等との照合はしているのか。

(事務局)

投資有価証券については、年1回決算審査の際に確認している。

オ 下水道事業会計

特になし

カ 農業集落排水事業会計

特になし

3 協議会議事

(1) 報告事項

ア 報第6号 内部統制の不備に関する報告(令和7年6月分)について

(ア) 説明者

宇佐美係長

(イ) 要旨

報告事項により説明

(ウ) 発言等

(白鳥委員)

道路運送法に基づく自家用有償旅客運送車登録の更新漏れの不備について、更新漏れに気付いて更新手続が完了するまでの間、運賃を徴収せずに無償で自主運行バスを運行したこと自体は、問題はないということでしょうか。

(事務局)

無償での運行については問題ないものである。自主運行バスの運行を止めてしまうと、地域の方々に支障が出てしまうため、運賃は徴収せずに運行するという判断をしたものである。

(2) その他連絡事項

ア 令和7年度第3回定例協議会議事録の公表について・・・・・・・・山田参事が説明

オ 8月・9月の日程について・・・・・・・・柴次長が説明

4 閉会宣言 柴次長